

令和3年度 大阪府立生野支援学校 第2回学校運営協議会 議事録

日 時	令和3年11月16日(火) 10:00~11:00	
場 所	大阪府立生野支援学校 図書館	
出席者	委 員	多田 龍弘、瀬脇 浩、閑喜 美史、林田 早苗、種永 法子、半田 工
	学 校	国津 賢三(校長)、荒木 千年(教頭)、中村 岳人(教頭)、豊島 秀多(首席)、松橋 秀之(首席)、中野 貴啓(首席・中学部主事)、古本 景将(首席)、寺中 純子(指導栄養教諭)
	傍聴人	田中 美加、馬淵 もえぎ、乙須 起代美
議 題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校長あいさつ</li> <li>2. 「新型コロナウイルス感染症対策費」について</li> <li>3. 「食育推進の取組み」について</li> <li>4. 「地域連携の取組み」について</li> </ol>	
協議内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 今年度の行事(運動会、修学旅行、文化祭等)についての報告を行った。</li> <li>2. 「新型コロナウイルス感染症対策費」について 費用で購入した物品について、次の通り報告を行った。 ①アルコールや使い捨て手袋 ②【教員用】水泳用マスク(近距離での介助のため) ③CO2濃度測定器 ④水道蛇口センサー ⑤内線電話の設置 ⑥天井扇の取替補修 ⑦教室用テレビモニター及び接続ケーブル 教室用テレビモニターを使用した「リモート授業」について、動画を交えながら紹介を行った。</li> <li>3. 「食育推進の取組み」について 1学期に引き続き、給食室の手伝いとして野菜(玉ねぎや豆、トウモロコシ)の皮むきを、異学年交流と合わせて行っている。教える側(上級生)には、事前に皮むきの方法や教え方を伝えることで、「教える」ことについての役割意識を持つことができるように取り組んだ。また、皮むきの様子を壁新聞にして掲示したり、皮むきをした野菜が出る日の給食時に、担当した児童生徒が放送したりと、野菜を身近に感じ活動に達成感を持つことができる振り返りの様子も報告を行った。委員の方から、「学校での食に関する取組みが、卒業後に役立っている。」「食物に触れることができる、とても貴重な体験となっている。」との評価をいただいた。</li> <li>4. 「地域連携の取組み」について 本校高等部の生徒が行った、大阪府立勝山・大阪わかば高等学校の敷地を利用した、わかば保育園の使用する芋畑の整備について、これまでの実践の様子を報告した。1学期には農園の整備(草刈りや畝づくり等)を行い、2学期はさつまいもの収穫を本校高等部とわかば保育園の園児、さらに大阪府立勝山・大阪わかば高等学校の生徒も交えて行うことができた。本校の生徒が土を掘って、園児が収穫しやすいように手伝ったり、鬼ごっこを一緒に行ったり楽しんだりした様子を、写真を交えながら報告した。また、園児が遊べるようにと、芝生広場の芝刈りやテント・ベンチの設置を行った様子もあわせて紹介した。委員の方からは、「他者との共感が失われてきている今、異年齢や地域との関りを通して学び合える良い機会となっている。」「今後も、ぜひ取り組みを続けてほしい。」とのご意見をいただいた。</li> </ol>	
協議資料	1. 食育関連ニュース 2. わかば・いくの共同学習プロジェクト報告 3. いくの防災デー報告	
備 考	新型コロナウイルス感染症感染防止の対策により、校内見学は中止	